

釧路新聞

発行所
釧路新聞社
釧路市黒金町7の3
郵便番号 085 8650
© 釧路新聞社 2006



品田助教(右)の手ほどきを受けながらはんだ付け(奮闘)する子供たち

やった、動いた!

ロボットの カメラ作り

遊学館で実験教室

釧路市子ども遊学館(太田利光館長)は16日、電気は血液と分かりや早稲田大学先端技術科学・健康医療融合研究機構(ASMEW)の品田賢宏助教を講師に実験教室「ロボットカメラを作ろう」を行った。

同教室は、品田助教が釧路市出身という縁で実現。夏休み中の小学生の親子連れら10組が参加した。

品田助教は、ロボットが動く仕組みを人の体

りに取りかかった。子供たちは、音センサーやトランジスタ、発光ダイオードなどを円形の基盤に取り付けるはんだ付けに挑戦。初めて握るはんだごてに悪戦苦闘しつつ、真剣な表情で黙々と作業に没頭していた。

できあがった基盤に、プラスチック製の車輪やカバールームをはめるとロボットは完成。子供たちは手をたたき音に反応して、くるくる回るロボットに歓声を上げて喜んでいた。川内崇弘君(9)は「はんだ付けが難しかったけど、できたロボットが動いてうれしい。顔を付けてオリジナルに仕上げたい」と目を輝かせていた。

品田助教は17日、午前10時45分から同館でサイエンストーク「踊るサイエンス」、同日午後1時からは実験教室「見えないものを見てみよう」を開く。

(河辺由記子)